



令和4年度 稲敷市女性の働きやすさについてのアンケート

結果報告書

令和4年8月

稲敷市行政経営部秘書政策課男女共同参画担当

目 次

I 調査概要

- | | |
|-----------|-----|
| 1 調査の目的 | P 1 |
| 2 調査の実施方法 | P 1 |
| 3 報告書上の注意 | P 1 |

II 調査結果

- | | |
|--------------------|------|
| 1 年齢・お住まいの地区・末子の年齢 | P 2 |
| 2 就業状況 | P 4 |
| 3 働いていない理由 | P 4 |
| 4 現在の働き方についての満足度 | P 5 |
| 5 仕事の開始時期（復職時期） | P 7 |
| 6 復職時に困ったこと | P 8 |
| 7 希望する学び | P 9 |
| 8 希望する学びの手法 | P 10 |
| 9 学びへの行政の支援 | P 11 |

III 数値表 P12

IV 調査票様式 P18

I 調査概要

1 調査の目的

本調査は、稲敷市の子育て中の女性の働き方と学びに関する意識及び実態を把握し、今後の女性活躍推進に向けた施策の基礎資料とする。

2 調査の実施方法

- (1) 調査方法 メールフォームによる調査
- (2) 調査期間 令和4年7月4日から令和4年7月22日（19日間）
- (3) 調査対象者 市内こども園、幼稚園に在籍する年長児の女性の保護者（129名）
市内小学1年生で児童クラブに在籍する児童の女性の保護者（75名）
合計 204名
- (4) 回答状況 84名（回答率41.2%）
- (5) 調査項目 1）年齢・お住まいの地区・末子の年齢
2）就業状況
3）働いていない理由
4）現在の働き方についての満足度
5）仕事の開始時期（復職時期）
6）復職時に困ったこと
7）希望する学び
8）希望する学びの手法
9）学びへの行政の支援

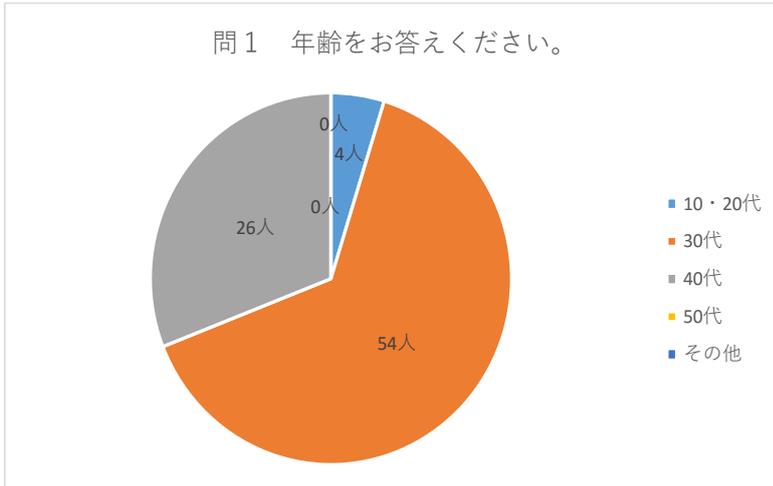
3 報告書上の注意

- 端数処理の関係上、構成比（%）の計が100%とならないことがあります。
- 図表の構成比（%）は小数点以下第2位を四捨五入したものです。

Ⅱ 調査結果

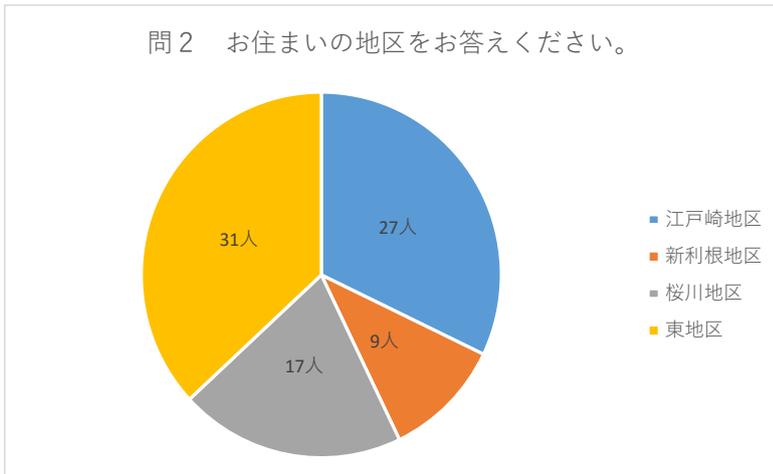
1 年齢・お住まいの地区・末子の年齢

問1 年齢をお答えください。



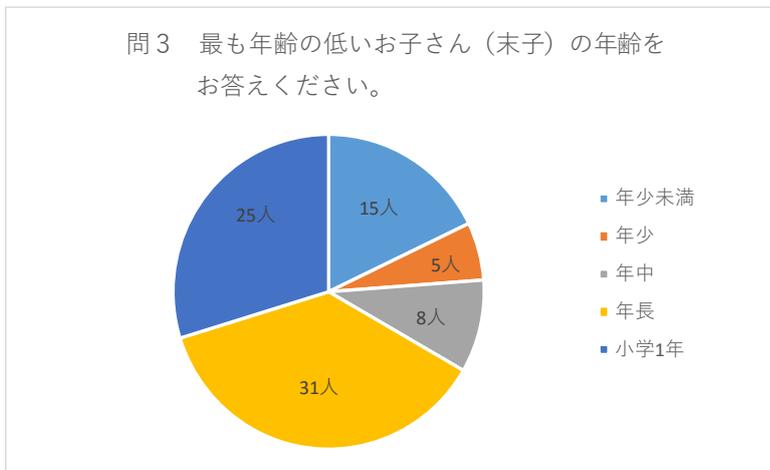
回答者は、「30代」が54人(64.3%)で最も多く、次いで「40代」が26人(31.0%)、「10・20代」が4人(4.8%)である。

問2 お住まいの地区をお答えください。

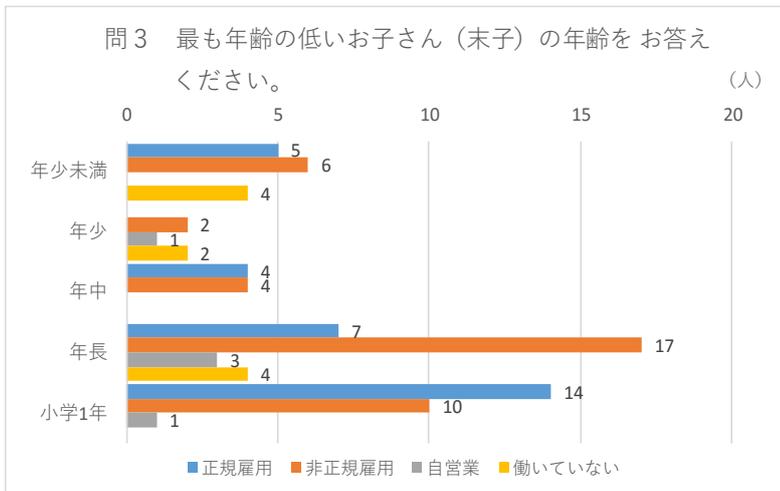


「江戸崎地区」が27人(32.1%)、「新利根地区」が9人(10.7%)、「桜川地区」が17人(20.2%)、「東地区」が31人(36.9%)である。

問3 最も年齢の低いお子さん（末子）の年齢をお答えください。



「年長」が31人（36.9%）で最も多く、次いで小学1年が25人（29.8%）、年少未満が15人（17.9%）と続く。未就学児（年少未満・年少・年中・年長）は合計59人（70.2%）である。



「年少未満」の子どもがいる方は、「非正規雇用」が6人（40.0%）で最も多く、「正規雇用」が5人（33.3%）と続く。

「年少」の子どもがいる方は、「非正規雇用」と「働いていない」が多く、同じ2人（40.0%）である。

「年中」の子どもがいる方は、「正規雇用」と「非正規雇用」が同じ4人（50.0%）である。

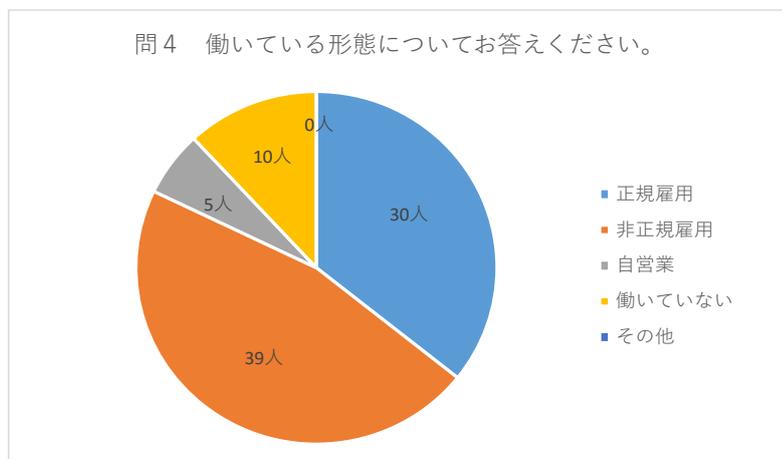
「年長」の子どもがいる方は、「非正

規雇用」が最も多く17人（54.8%）、次いで「正規雇用」が7人（22.6%）である。

「小学1年」の子どもがいる方は、「正規雇用」が14人（56.0%）で最も多く、「非正規雇用」が10人（40.0%）と続く。

2 就業状況

問4 働いている形態についてお答えください。

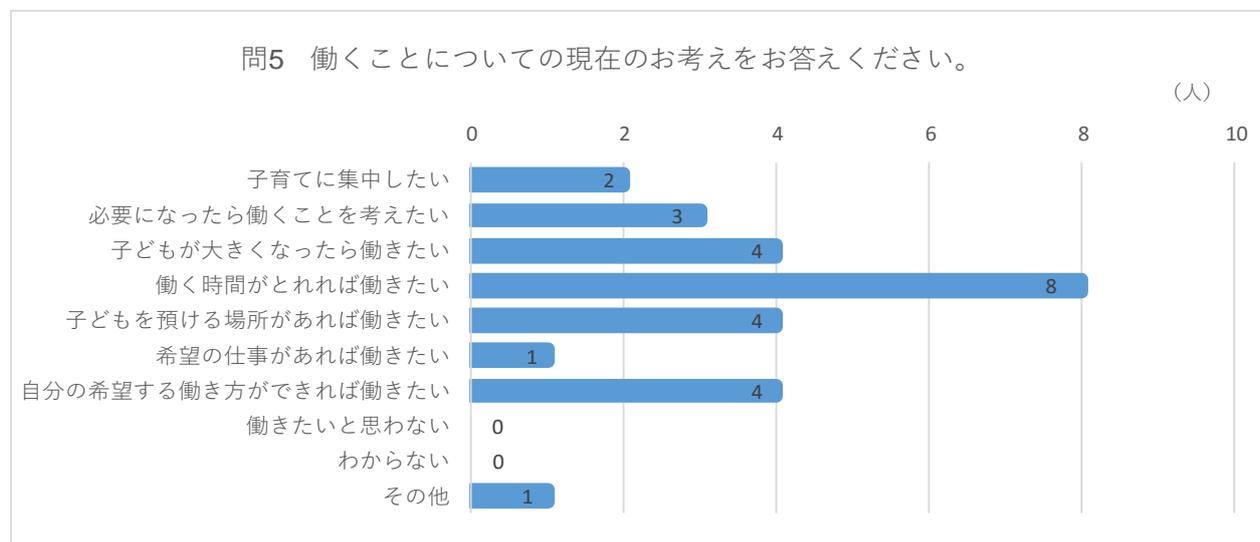


「非正規雇用」が39人（46.4%）で最も多く、次いで「正規雇用」が30人（35.7%）と続く。

「働いている」（正規雇用・非正規雇用・自営業）は合計74人（88.1%）で、「働いていない」は10人（11.9%）であった。

3 働いていない理由

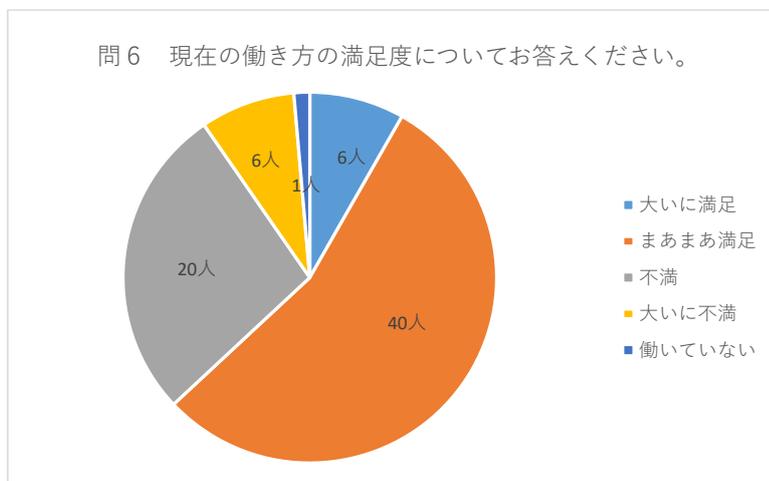
問5 <<問4で「働いていない」と回答した方へお聞きします>> 働くことについての現在のお考えをお答えください。（いくつでも〇）



「働く時間がとれれば働きたい」が8人（80.0%）で最も多く、「子どもが大きくなったら働きたい」、「子どもを預ける場所があれば働きたい」、「自分の希望する働き方ができれば働きたい」が4人（40.0%）で続く。「働きたいとは思わない」は0人である。

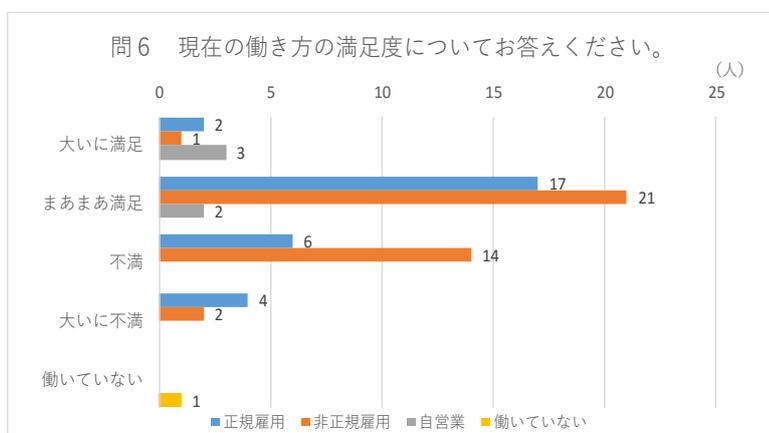
4 現在の働き方についての満足度

問6 <<問4で「働いている」と回答した方へお聞きします>>
現在の働き方の満足度についてお答えください。



「まあまあ満足」が40人（54.1%）で最も多く、「不満」が20人（27.0%）で続く。

「大いに満足」・「満足」の合計（以下「満足（合計）」という。）は46人（62.2%）で、「不満」・「大いに不満」の合計（以下「不満（合計）」が26人（35.1%）である。



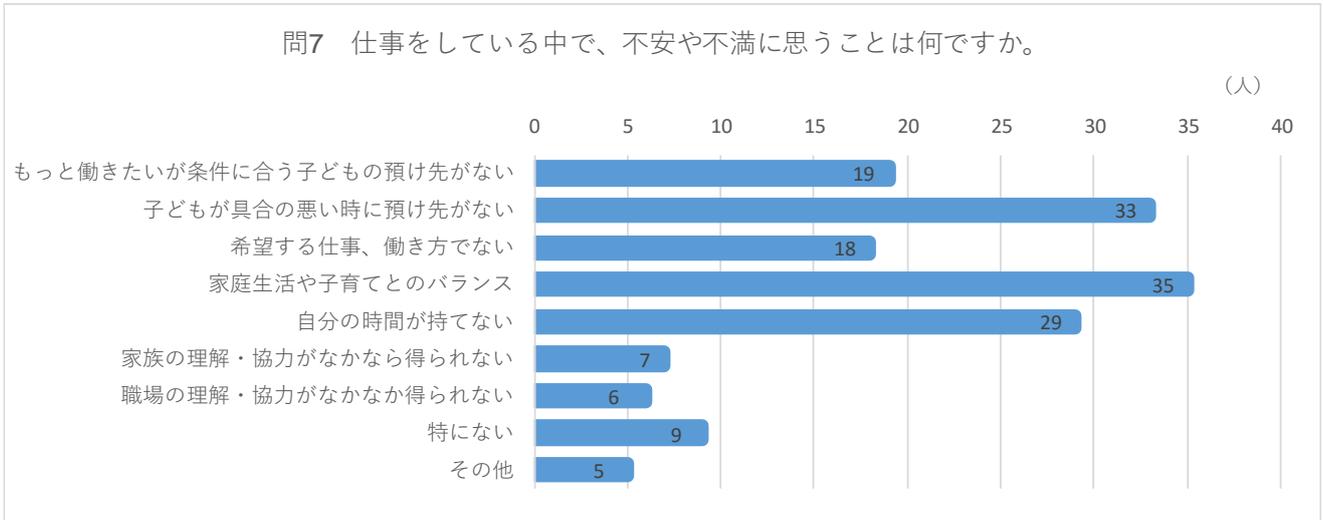
「正規雇用」の方は、「まあまあ満足」が17人（56.7%）で最も多く、「不満」が6人（20.0%）と続くが、「満足（合計）」が19人（63.3%）で、「不満（合計）」が10人（33.3%）である。

「非正規雇用」の方は、「まあまあ満足」が21人（53.8%）で最も多く、「不満」が14人（35.9%）と続くが、「満足（合計）」が22人（56.4%）で、「不満

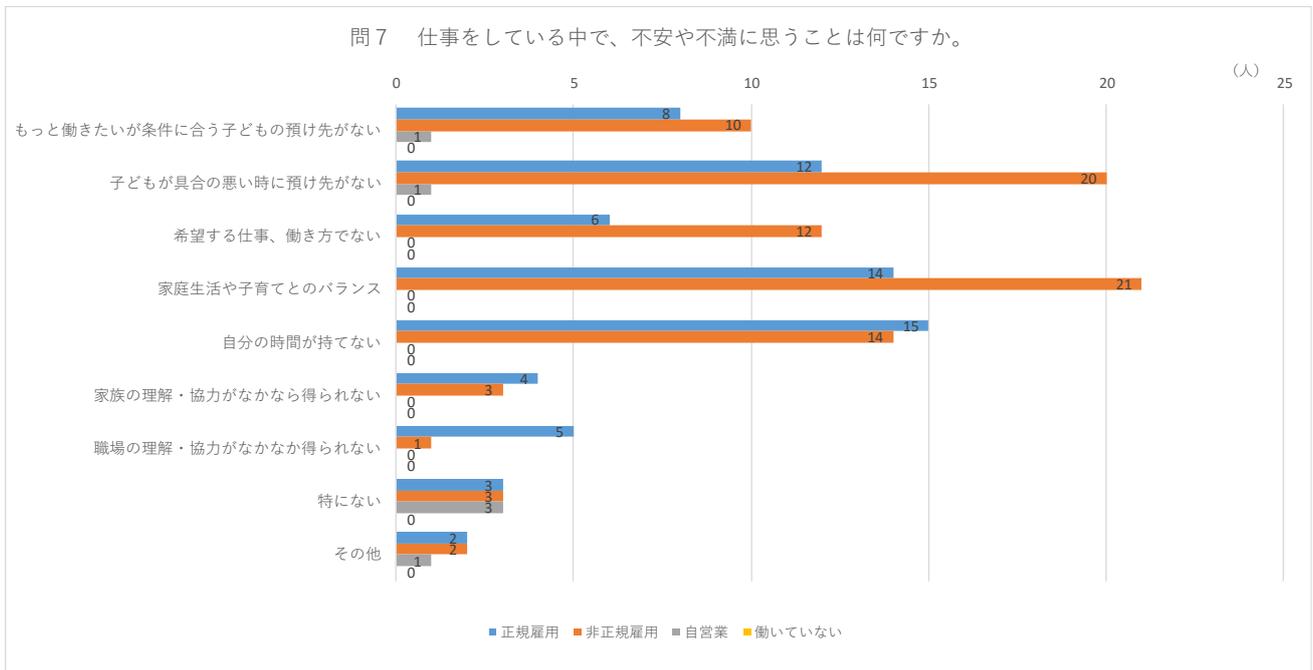
（合計）」が16人（41.0%）である。

「自営業」の方は、「大いに満足」が3人（60.0%）で最も多く、「まあまあ満足」が2人（40.0%）であり、「不満（合計）」の回答はない。

問7 <<問4で「働いている」と回答した方へお聞きします>>
 仕事をしている中で、不安や不満に思うことは何ですか。(いくつでも〇)



「家庭生活や子育てとのバランス」が35人(47.3%)で最も多く、「子どもが具合の悪い時に預け先がない」が33人(44.6%)、「自分の時間が持てない」が29人(39.2%)で続く。



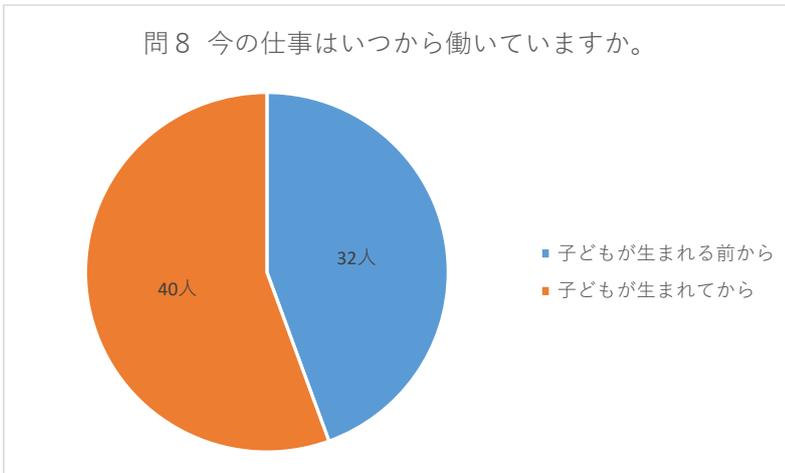
「正規雇用」の方は、「自分の時間が持てない」が15人(50.0%)で最も多く、「家庭生活や子育てとのバランス」が14人(46.7%)で続く。

「非正規雇用」の方は、「家庭生活や子育てとのバランス」が21人(53.8%)最も多く、「子どもが具合の悪い時に預け先がない」が20人(51.3%)で続く。

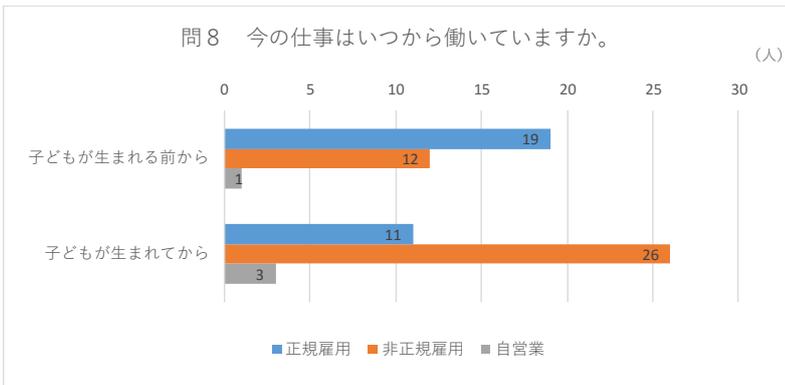
「自営業」の方は、「特にない」が3人(60.0%)で最も多い。

5 仕事の開始時期（復職時期）

問8 <<問4で「働いている」と回答した方へお聞きします>>
今の仕事はいつから働いていますか。



「子どもが生まれる前から」が32人（44.4%）で、「子どもが生まれてから」が40人（55.6%）である。

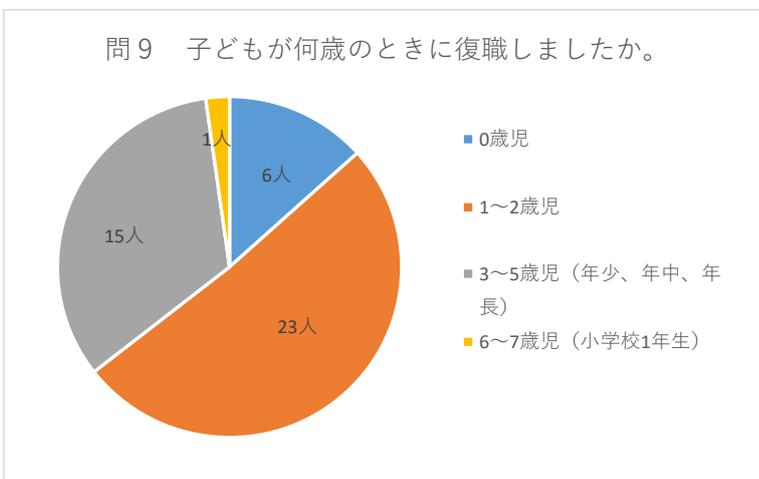


「正規雇用」の方は、「子どもが生まれる前から」が19人（63.3%）が多い。

「非正規雇用」の方は、「子どもが生まれてから」が26人（66.7%）が多い。

「自営業」の方は、「子どもが生まれてから」が3人（60.0%）が多い。

問9 <<問8で「子どもが生まれてから」と回答した方へお聞きします>>
子どもが何歳のときに復職しましたか。

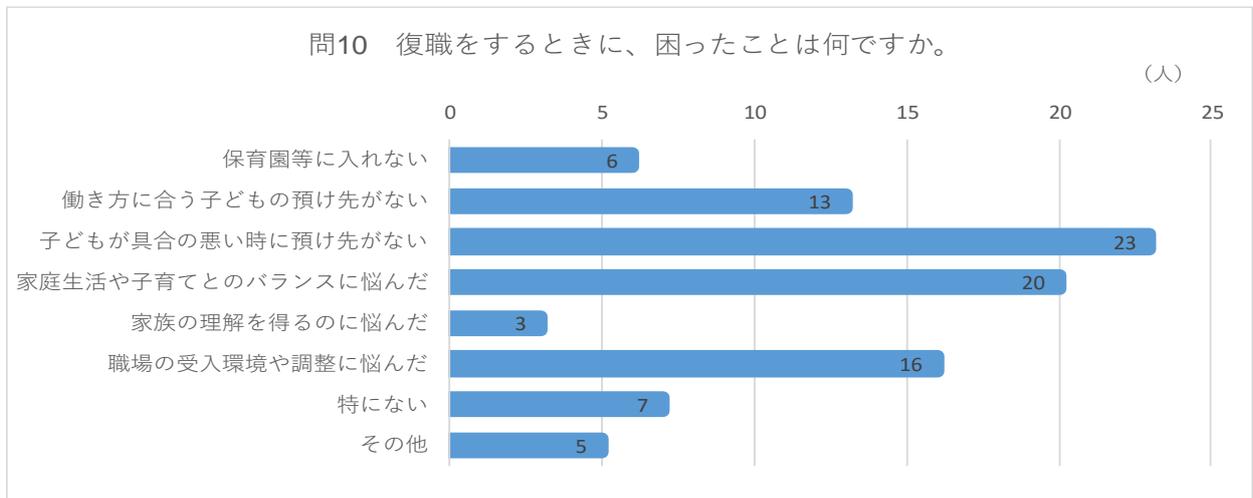


「1～2歳児」が23人（57.5%）で最も多く、次いで「3～5歳児」が15人（37.5%）と続く。

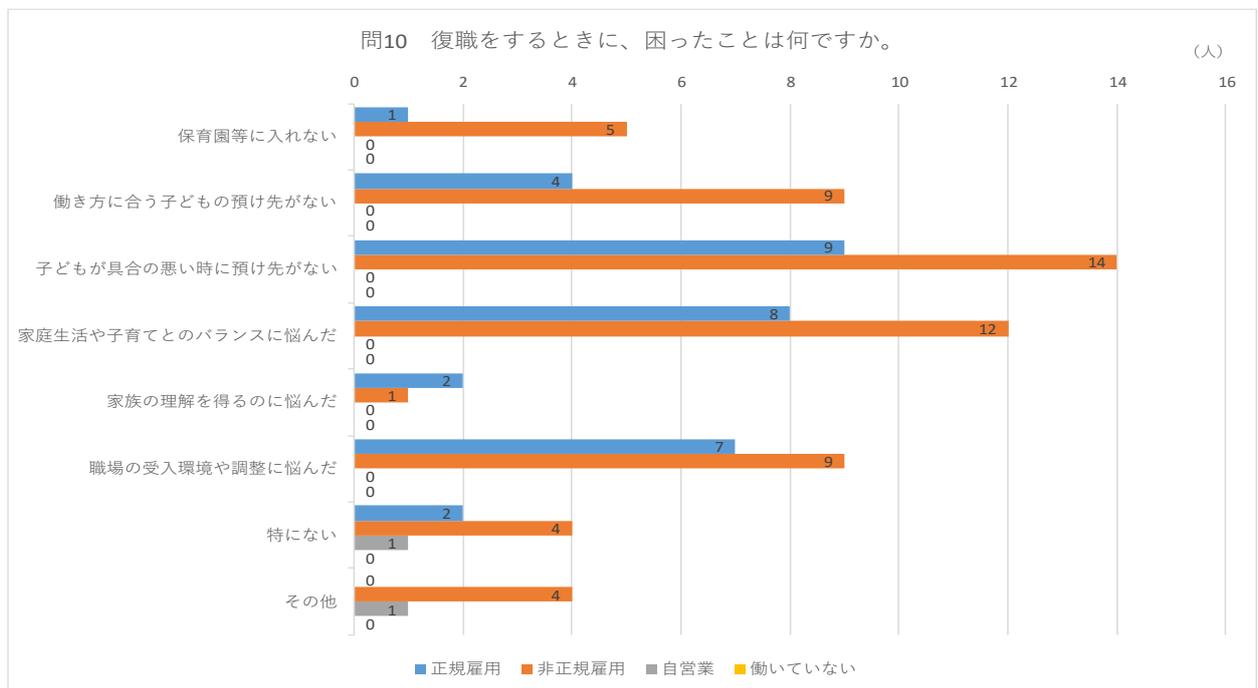
未就学児（0～5歳児）は44人で、小学校1年生は1人である。

6 復職時に困ったこと

問10 <<問8で「子どもが生まれてから」と回答した方へお聞きします>>
復職をするときに、困ったことは何ですか。(いくつでも〇)



「子どもが具合の悪い時に預け先がない」が23人(57.5%)で最も多く、「家庭生活や子育てとのバランスに悩んだ」が20人(50.0%)、「職場の受入環境や調整に悩んだ」が16人(40.0%)で続く。

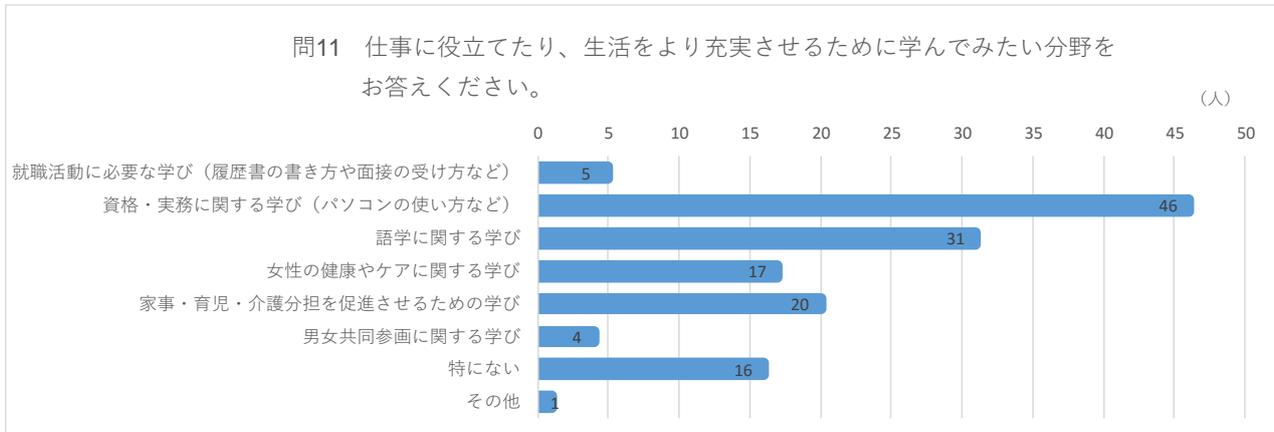


「正規雇用」「非正規雇用」の方は、「子どもが具合の悪い時に預け先がない」が最も多く、「家庭生活や子育てとのバランスに悩んだ」、「職場の受入環境や調整に悩んだ」と続く。「非正規雇用」の方は、「働き方に合う子どもの預け先がない」が3番目に同数で多い。

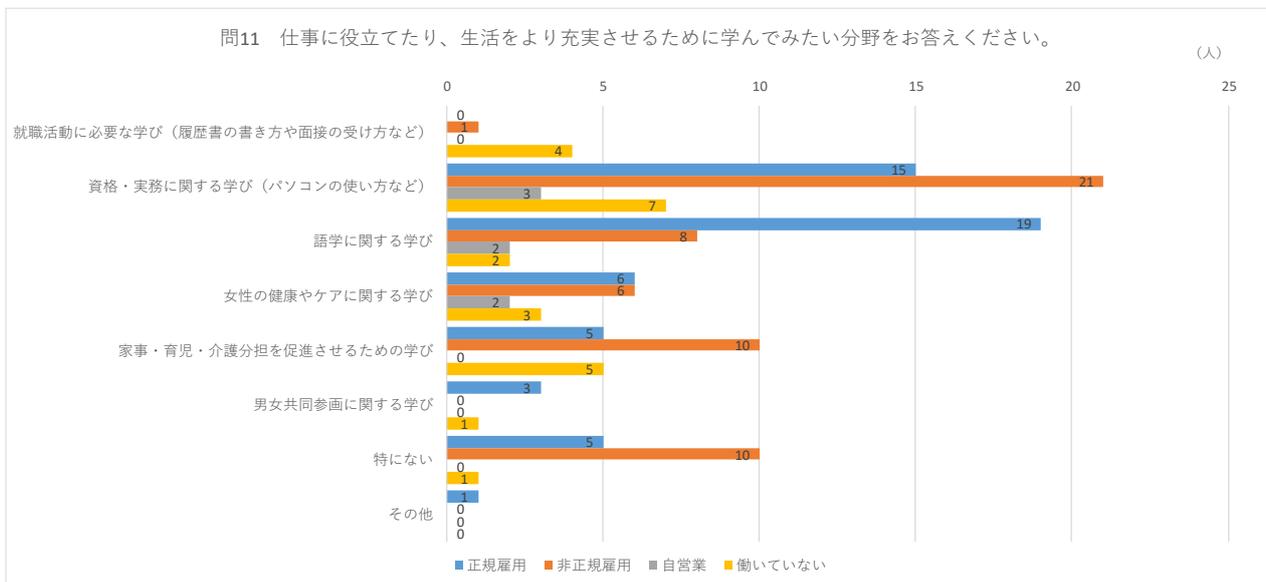
「自営業」の方は、「特にない」と「その他」に各1人の回答がある。

7 希望する学び

問11 仕事に役立てたり、生活をより充実させるために学んでみたい分野をお答えください。
(〇はいくつでも)



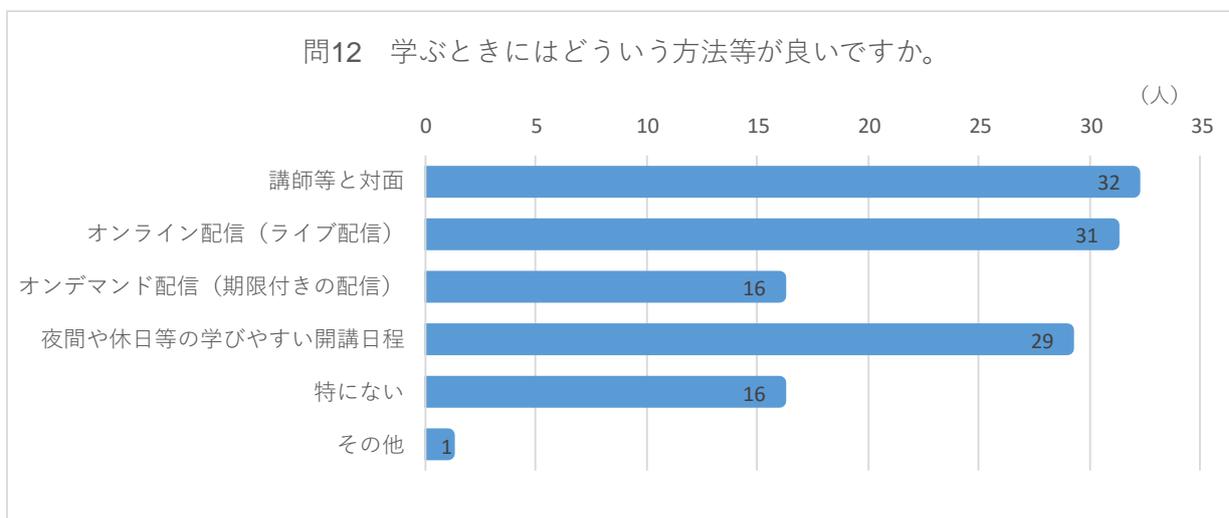
「資格・実務に関する学び」が46人(54.8%)で最も多く、「語学に関する学び」が31人(36.9%)と続く。「家事・育児・介護分担を促進させるための学び」、「女性の健康やケアに関する学び」も多くあり、同数程度で「特にない」の回答もある。



「正規雇用」の方は、「語学に関する学び」が19人(63.3%)で最も多く、「資格・実務に関する学び」が15人(50.0%)で続く。「非正規雇用」の方は、「資格・実務に関する学び」が21人(53.8%)で最も多く、「家事・育児・介護分担を促進させるための学び」が10人(25.6%)で続く。「自営業」の方も「資格・実務に関する学び」が3人(60.0%)で最も多い。「働いていない」方は、「資格・実務に関する学び」が7人(70.0%)で最も多く、「家事・育児・介護分担を促進させるための学び」が5人(50.0%)、「就職活動に必要な学び」が4人(40.0%)で続く。

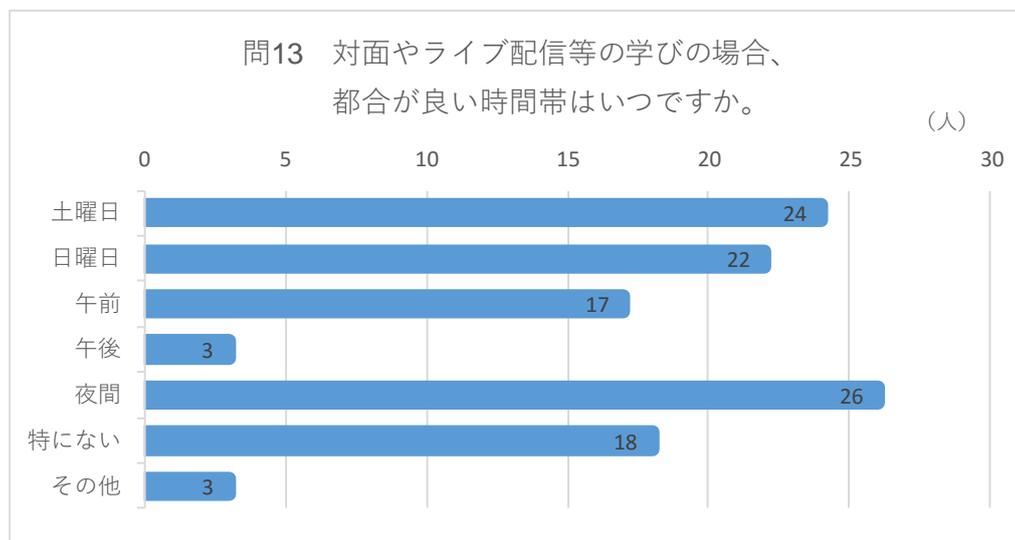
8 希望する学びの手法

問 12 学ぶときにはどのような方法等が良いですか。(〇はいくつでも)



「講師等と対面」が32人(38.1%)、「オンライン配信」が31人(36.9%)、「オンデマンド配信」が16人(19.0%)である。「夜間や休日等の学びやすい開講日程」は29人(34.5%)である。

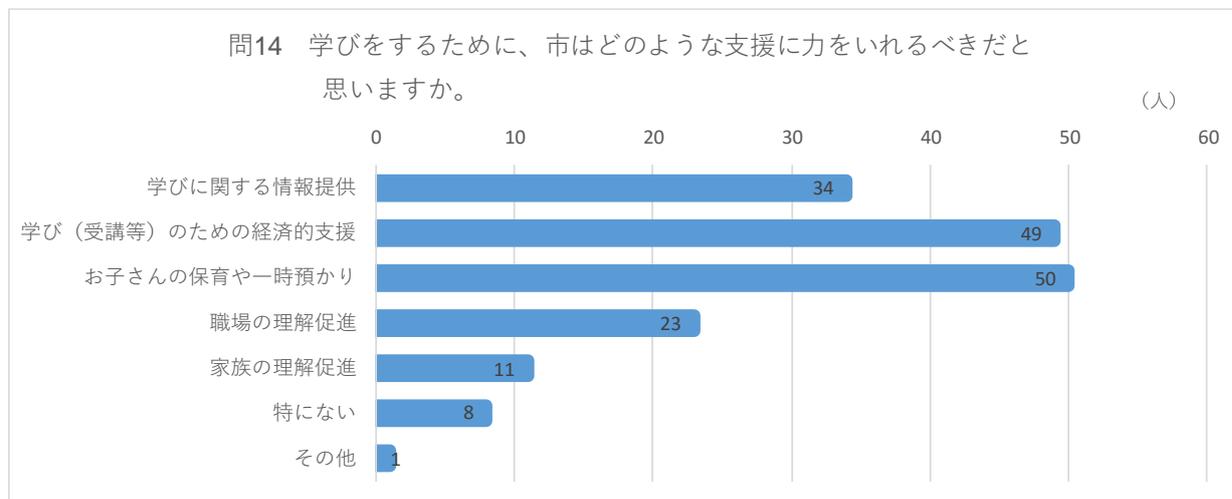
問 13 対面やライブ配信等の学びの場合、都合が良い時間帯はいつですか。(〇はいくつでも)



「土曜日」が24人(28.6%)、「日曜日」が22人(26.2%)で「土曜日」の方が「日曜日」より若干多い。時間帯では、「午前」が17人(20.2%)、「午後」が3人(3.6%)、「夜間」が26人(31.0%)で、「夜間」、「午前」が多い。

9 学びへの行政の支援

問 14 学びをするために、市はどのような支援に力をいれるべきだと思いますか。(〇はいくつでも)



「お子さんの保育や一時預かり」が50人(59.5%)で最も多く、「学びのための経済的支援」が49人(58.3%)、「学びに関する情報提供」が34人(40.5%)と続く。「職場の理解」や「家族の理解」の回答も多い。

Ⅲ 数値表

令和4年度 女性の働きやすさについてのアンケート結果表【単純集計】

n = 204 (回収率41.2%)

問1 年齢をお答えください。	回答数	割合
10・20代	4人	4.8%
30代	54人	64.3%
40代	26人	31.0%
50代	0人	0.0%
その他	0人	0.0%
計	84人	-

問2 お住まいの地区をお答えください。	回答数	割合
江戸崎地区	27人	32.1%
新利根地区	9人	10.7%
桜川地区	17人	20.2%
東地区	31人	36.9%
計	84人	-

問3 最も年齢の低いお子さん（末子）の年齢をお答えください。	回答数	割合
年少未満	15人	17.9%
年少	5人	6.0%
年中	8人	9.5%
年長	31人	36.9%
小学1年	25人	29.8%
計	84人	-

問4 働いている形態についてお答えください。	回答数	割合
正規雇用	30人	35.7%
非正規雇用	39人	46.4%
自営業	5人	6.0%
働いていない	10人	11.9%
その他	0人	0.0%
計	84人	-

問5 <問4で「働いていない」と回答した方へお聞きします> 働くことについての現在のお考えをお答えください。（いくつでも○）	回答数	割合
子育てに集中したい	2人	20.0%
必要になったら働くことを考えたい	3人	30.0%
子どもが大きくなったら働きたい	4人	40.0%
働く時間がとれれば働きたい	8人	80.0%
子どもを預ける場所があれば働きたい	4人	40.0%
希望の仕事があれば働きたい	1人	10.0%
自分の希望する働き方ができれば働きたい	4人	40.0%
働きたいと思わない	0人	0.0%
わからない	0人	0.0%
その他	1人	10.0%
◎問4の回答「働いていない」	10人	-
* 「その他」の意見 ・学童でも、家族の通院等で一時的に預かってくれる制度がほしい。同居や同敷地内に祖父母がいても預けるのが難しい時の一時的に預けられる制度もほしい。		

問6 <問4で「働いている」と回答した方へお聞きします> 現在の働き方の満足度についてお答えください。	回答数	割合
大いに満足	6人	8.1%
まあまあ満足	40人	54.1%
不満	20人	27.0%
大いに不満	6人	8.1%
働いていない	1人	1.4%
◎問4の回答「正規雇用」「非正規雇用」「自営業」の計	74人	-

問7 <問4で「働いている」と回答した方へお聞きします> 仕事をしている中で、不安や不満に思うことは何ですか。(いくつでも○)	回答数	割合
もっと働きたいが条件に合う子どもの預け先がない	19人	25.7%
子どもが具合の悪い時に預け先がない	33人	44.6%
希望する仕事、働き方でない	18人	24.3%
家庭生活や子育てとのバランス	35人	47.3%
自分の時間が持てない	29人	39.2%
家族の理解・協力がなかなか得られない	7人	9.5%
職場の理解・協力がなかなか得られない	6人	8.1%
特になし	9人	12.2%
その他	5人	6.8%
◎問4の回答「正規雇用」「非正規雇用」「自営業」の計	74人	-
*「その他」の意見		
・子供達と一緒に過ごす時間が欲しい。		
・収入が安定していない		
・職場が遠く、両親や親戚が近くに住んでいないので、緊急事態(職場から帰れない)などが発生した際の選択肢が少ない		
・職場における雇用形態の違いから職員として見られていない。職場での非正規雇用の人に対する扱いが雑で冷たい。疎外感を感じる。		
・平日は、時短し、土曜日児童クラブの時間は、早く早退してるので肩身が狭い。		

問8 <問4で「働いている」と回答した方へお聞きします> 今の仕事はいつから働いていますか。	回答数	割合
子どもが生まれる前から	32人	44.4%
子どもが生まれてから	40人	55.6%
計	72人	-

問9 <問8で「子どもが生まれてから」と回答した方へお聞きします> 子どもが何歳のときに復職しましたか。	回答数	割合
0歳児	6人	15.0%
1~2歳児	23人	57.5%
3~5歳児(年少、年中、年長)	15人	37.5%
6~7歳児(小学校1年生)	1人	2.5%
◎問8の回答「子どもが生まれてから」の計	40人	-

問10 <問8で「子どもが生まれてから」と回答した方へお聞きします> 復職をするときに、困ったことは何ですか。(いくつでも○)	回答数	割合
保育園等に入れない	6人	15.0%
働き方に合う子どもの預け先がない	13人	32.5%
子どもが具合の悪い時に預け先がない	23人	57.5%
家庭生活や子育てとのバランスに悩んだ	20人	50.0%
家族の理解を得るのに悩んだ	3人	7.5%
職場の受入環境や調整に悩んだ	16人	40.0%
特になし	7人	17.5%
その他	5人	12.5%
◎問8の回答「子どもが生まれてから」の計	40人	-

<p>*「その他」の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゼロからのスタートなので収入が安定しないことが不安で悩んだ ・パートで働いていても、子供の下校時間を考えると働く時間が取れない。コロナで学級閉鎖などのときに、預け先がなく休みが取りにくい。こども園では一時預りがあるけれど、小学校では預け先がなくて困る。学童に入っていない児童でも、週2位で預かってくれると助かる。小学校はこども園より帰宅が早く、パートの時間が限られる。そうすると兄弟児のこども園の2号認定には認められず、1号認定の帰宅時間に合わせるのとさらに働く時間がなくなる。祖父母と同居、敷地内同居でも、子供を毎日預けられるとは限らない ・収入が減少したこと ・出産のために休んでいた期間があり、ブランクがあったことから精神的に悩んだ ・待機児童のため、復職出来なかった。第二子が年少になってから復職したが、二号認定になるための就業時間で探すと、第一子(小1)の下校時刻の方が早くなるため、どちらにしても働きにくい。学童ではなくても、小学生の預り場所があると助かる。

問11 仕事に役立てたり、生活をより充実させるために学んでみたい分野をお答えください。 (〇はいくつでも)	回答数	割合
就職活動に必要な学び(履歴書の書き方や面接の受け方など)	5人	6.0%
資格・実務に関する学び(パソコンの使い方など)	46人	54.8%
語学に関する学び	31人	36.9%
女性の健康やケアに関する学び	17人	20.2%
家事・育児・介護負担を促進させるための学び	20人	23.8%
男女共同参画に関する学び	4人	4.8%
特になし	16人	19.0%
その他	1人	1.2%
◎回答者数	84人	-
*「その他」の意見 回答なし		

問12 学ぶときにはどのような方法等が良いですか。(〇はいくつでも)	回答数	割合
講師等と対面	32人	38.1%
オンライン配信(ライブ配信)	31人	36.9%
オンデマンド配信(期限付きの配信)	16人	19.0%
夜間や休日等の学びやすい開講日程	29人	34.5%
特になし	16人	19.0%
その他	1人	1.2%
◎回答者数	84人	-
*「その他の意見」 ・子供が通園、通学している時間帯。		

問13 対面やライブ配信等の学びの場合、都合が良い時間帯はいつですか。(〇はいくつでも)	回答数	割合
土曜日	24人	28.6%
日曜日	22人	26.2%
午前	17人	20.2%
午後	3人	3.6%
夜間	26人	31.0%
特になし	18人	21.4%
その他	3人	3.6%
◎回答者数	84人	-
*「その他」の意見 ・月曜日 ・子供が多く変則勤務の為、時間が取りにくい ・土日は家族サービスで時間がないし、平日は仕事してるし、夜間は寝てしまっただけで時間がない。 ・平日仕事休みの日中		

問14 学びをするために、市はどのような支援に力をいれるべきだと思いますか。(〇はいくつでも)	回答数	割合
学びに関する情報提供	34人	40.5%
学び(受講等)のための経済的支援	49人	58.3%
お子さんの保育や一時預かり	50人	59.5%
職場の理解促進	23人	27.4%
家族の理解促進	11人	13.1%
特にない	8人	9.5%
その他	1人	1.2%
◎回答者数	84人	-
*「その他」の意見 ・簡単で分かりやすい情報提供と学童の受け入れを増やして、土日に預かってくれる場所が欲しい。		

令和4年度 女性の働きやすさについてのアンケート結果表【クロス集計】

n = 204 (回収率41.2%)

問1 年齢をお答えください。	正規雇用		非正規雇用		自営業		働いていない		総計
10・20代	0人	0.0%	4人	100.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	4人
30代	19人	35.2%	26人	48.1%	4人	7.4%	5人	9.3%	54人
40代	11人	42.3%	9人	34.6%	1人	3.8%	5人	19.2%	26人
計	30人	35.7%	39人	46.4%	5人	6.0%	10人	11.9%	84人

問2 お住まいの地区をお答えください。	正規雇用		非正規雇用		自営業		働いていない		総計
江戸崎地区	9人	33.3%	15人	55.6%	2人	7.4%	1人	3.7%	27人
新利根地区	4人	44.4%	2人	22.2%	0人	0.0%	3人	33.3%	9人
桜川地区	7人	41.2%	8人	47.1%	0人	0.0%	2人	11.8%	17人
東地区	10人	32.3%	14人	45.2%	3人	9.7%	4人	12.9%	31人
計	30人	35.7%	39人	46.4%	5人	6.0%	10人	11.9%	84人

問3 最も年齢の低いお子さん（末子）の年齢をお答えください。	正規雇用		非正規雇用		自営業		働いていない		総計
年少未満	5人	33.3%	6人	40.0%	0人	0.0%	4人	26.7%	15人
年少	0人	0.0%	2人	40.0%	1人	20.0%	2人	40.0%	5人
年中	4人	50.0%	4人	50.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	8人
年長	7人	22.6%	17人	54.8%	3人	9.7%	4人	12.9%	31人
小学1年	14人	56.0%	10人	40.0%	1人	4.0%	0人	0.0%	25人
計	30人	35.7%	39人	46.4%	5人	6.0%	10人	11.9%	84人

問6 <問4で「働いている」と回答した方へお聞きします> 現在の働き方の満足度についてお答えください。	正規雇用		非正規雇用		自営業		働いていない		総計
大いに満足	2人	6.7%	1人	2.6%	3人	60.0%	0人	0.0%	6人
まあまあ満足	17人	56.7%	21人	53.8%	2人	40.0%	0人	0.0%	40人
不満	6人	20.0%	14人	35.9%	0人	0.0%	0人	0.0%	20人
大いに不満	4人	13.3%	2人	5.1%	0人	0.0%	0人	0.0%	6人
働いていない	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	10.0%	1人
◎問4の回答「正規雇用」「非正規雇用」「自営業」「働いていない」の計	30人	35.7%	39人	46.4%	5人	6.0%	10人	11.9%	84人

問7 <問4で「働いている」と回答した方へお聞きします> 仕事をしている中で、不安や不満に思うことは何ですか。（いくつでも）	正規雇用		非正規雇用		自営業		働いていない		総計
もっと働きたいが条件に合う子どもの預け先がない	8人	26.7%	10人	25.6%	1人	20.0%	0人	0.0%	19人
子どもが具合の悪い時に預け先がない	12人	40.0%	20人	51.3%	1人	20.0%	0人	0.0%	33人
希望する仕事、働き方でない	6人	20.0%	12人	30.8%	0人	0.0%	0人	0.0%	18人
家庭生活や子育てとのバランス	14人	46.7%	21人	53.8%	0人	0.0%	0人	0.0%	35人
自分の時間が持てない	15人	50.0%	14人	35.9%	0人	0.0%	0人	0.0%	29人
家族の理解・協力がなかなか得られない	4人	13.3%	3人	7.7%	0人	0.0%	0人	0.0%	7人
職場の理解・協力がなかなか得られない	5人	16.7%	1人	2.6%	0人	0.0%	0人	0.0%	6人
特になし	3人	10.0%	3人	7.7%	3人	60.0%	0人	0.0%	9人
その他	2人	6.7%	2人	5.1%	1人	20.0%	0人	0.0%	5人
◎問4の回答「正規雇用」「非正規雇用」「自営業」「働いていない」の計	30人	35.7%	39人	46.4%	5人	6.0%	10人	11.9%	84人

問8 <問4で「働いている」と回答した方へお聞きします> 今の仕事はいつから働いていますか。	正規雇用		非正規雇用		自営業		働いていない		総計
子どもが生まれる前から	19人	63.3%	12人	30.8%	1人	20.0%	0人	0.0%	32人
子どもが生まれてから	11人	36.7%	26人	66.7%	3人	60.0%	0人	0.0%	40人
◎問4の回答「正規雇用」「非正規雇用」「自営業」「働いていない」の計	30人	35.7%	39人	46.4%	5人	6.0%	10人	11.9%	84人

問9 <問8で「子どもが生まれてから」と回答した方へお聞きします> 子どもが何歳のときに復職しましたか。	正規雇用		非正規雇用		自営業		働いていない		総計
0歳児	2人	18.2%	4人	15.4%	0人	0.0%	0人	0.0%	6人
1～2歳児	8人	72.7%	13人	50.0%	2人	66.7%	0人	0.0%	23人
3～5歳児（年少、年中、年長）	3人	27.3%	11人	42.3%	1人	33.3%	0人	0.0%	15人
6～7歳児（小学校1年生）	1人	9.1%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人
◎問8の回答「子どもが生まれてから」の計	11人	27.5%	26人	65.0%	3人	7.5%	0人	0.0%	40人

問10 <問8で「子どもが生まれてから」と回答した方へお聞きします> 復職をするときに、困ったことは何ですか。(いくつでも)	正規雇用		非正規雇用		自営業		働いていない		総計
保育園等に入れない	1人	9.1%	5人	19.2%	0人	0.0%	0人	0.0%	6人
働き方に合う子どもの預け先がない	4人	36.4%	9人	34.6%	0人	0.0%	0人	0.0%	13人
子どもが具合の悪い時に預け先がない	9人	81.8%	14人	53.8%	0人	0.0%	0人	0.0%	23人
家庭生活や子育てとのバランスに悩んだ	8人	72.7%	12人	46.2%	0人	0.0%	0人	0.0%	20人
家族の理解を得るのに悩んだ	2人	18.2%	1人	3.8%	0人	0.0%	0人	0.0%	3人
職場の受入環境や調整に悩んだ	7人	63.6%	9人	34.6%	0人	0.0%	0人	0.0%	16人
特にない	2人	18.2%	4人	15.4%	1人	33.3%	0人	0.0%	7人
その他	0人	0.0%	4人	15.4%	1人	33.3%	0人	0.0%	5人
◎問8の回答「子どもが生まれてから」の計	11人	27.5%	26人	65.0%	3人	7.5%	0人	0.0%	40人

問11 仕事に役立てたり、生活をより充実させるために学んでみたい分野をお答えください。(〇はいくつでも)	正規雇用		非正規雇用		自営業		働いていない		総計
就職活動に必要な学び(履歴書の書き方や面接の受け方など)	0人	0.0%	1人	2.6%	0人	0.0%	4人	40.0%	5人
資格・実務に関する学び(パソコンの使い方など)	15人	50.0%	21人	53.8%	3人	60.0%	7人	70.0%	46人
語学に関する学び	19人	63.3%	8人	20.5%	2人	40.0%	2人	20.0%	31人
女性の健康やケアに関する学び	6人	20.0%	6人	15.4%	2人	40.0%	3人	30.0%	17人
家事・育児・介護分担任を促進させるための学び	5人	16.7%	10人	25.6%	0人	0.0%	5人	50.0%	20人
男女共同参画に関する学び	3人	10.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	10.0%	4人
特にない	5人	16.7%	10人	25.6%	0人	0.0%	1人	10.0%	16人
その他	1人	3.3%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人
◎問4の回答「正規雇用」「非正規雇用」「自営業」「働いていない」の計	30人	35.7%	39人	46.4%	5人	6.0%	10人	11.9%	84人

問12 学ぶときにはどのような方法が良いですか。(〇はいくつでも)	正規雇用		非正規雇用		自営業		働いていない		総計
講師等と対面	11人	36.7%	15人	38.5%	1人	20.0%	5人	50.0%	32人
オンライン配信(ライブ配信)	17人	56.7%	11人	28.2%	0人	0.0%	3人	30.0%	31人
オンデマンド配信(期限付きの配信)	6人	20.0%	6人	15.4%	1人	20.0%	3人	30.0%	16人
夜間や休日等の学びやすい開講日程	12人	40.0%	13人	33.3%	1人	20.0%	3人	30.0%	29人
特にない	3人	10.0%	10人	25.6%	2人	40.0%	1人	10.0%	16人
その他	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	10.0%	1人
◎問4の回答「正規雇用」「非正規雇用」「自営業」「働いていない」の計	30人	35.7%	39人	46.4%	5人	6.0%	10人	11.9%	84人

問13 対面やライブ配信等の学びの場合、都合の良い時間帯はいつですか。(〇はいくつでも)	正規雇用		非正規雇用		自営業		働いていない		総計
土曜日	10人	33.3%	13人	33.3%	0人	0.0%	1人	10.0%	24人
日曜日	10人	33.3%	10人	25.6%	0人	0.0%	2人	20.0%	22人
午前	2人	6.7%	7人	17.9%	1人	20.0%	7人	70.0%	17人
午後	0人	0.0%	2人	5.1%	0人	0.0%	1人	10.0%	3人
夜間	12人	40.0%	11人	28.2%	1人	20.0%	2人	20.0%	26人
特にない	4人	13.3%	11人	28.2%	2人	40.0%	1人	10.0%	18人
その他	2人	6.7%	1人	2.6%	0人	0.0%	0人	0.0%	3人
◎問4の回答「正規雇用」「非正規雇用」「自営業」「働いていない」の計	30人	35.7%	39人	46.4%	5人	6.0%	10人	11.9%	84人

問14 学ぶするために、市はどのような支援に力をいれるべきだと思いますか。(〇はいくつでも)	正規雇用		非正規雇用		自営業		働いていない		総計
学びに関する情報提供	14人	46.7%	12人	35.3%	1人	2.9%	7人	70.0%	34人
学び(受講等)のための経済的支援	14人	46.7%	25人	73.5%	2人	5.9%	8人	80.0%	49人
お子さんの保育や一時預かり	18人	60.0%	22人	64.7%	3人	8.8%	7人	70.0%	50人
職場の理解促進	9人	30.0%	9人	26.5%	1人	2.9%	4人	40.0%	23人
家族の理解促進	4人	13.3%	4人	11.8%	0人	0.0%	3人	30.0%	11人
特にない	2人	6.7%	5人	14.7%	0人	0.0%	1人	10.0%	8人
その他	0人	0.0%	1人	2.9%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人
◎問4の回答「正規雇用」「非正規雇用」「自営業」「働いていない」の計	30人	35.7%	39人	46.4%	5人	6.0%	10人	11.9%	84人

Ⅲ 調査票様式

女性の働きやすさについてのアンケート

稲敷市では、男女共同参画社会の実現を掲げ、様々な取組を進めています。このたび、女性がいきいきと自分らしく過ごせる社会を目指し、女性の働きやすさについて皆様のご意見をお伺いしたく、お忙しいところ恐縮ですが調査についてご協力をお願いいたします。※今回の調査は、女性の方を対象といたします。

問1 年齢をお答えください。(○は1つ)

- ①10・20代 ②30代 ③40代 ④50代 ⑤その他 ()

問2 お住まいの地区をお答えください。(○は1つ)

- ①江戸崎地区 ②新利根地区 ③桜川地区 ④東地区

問3 最も年齢の低いお子さん(末子)の年齢をお答えください。(○を1つ)

- ①年少未満 ②年少 ③年中 ④年長 ⑤小学1年

問4 働いている形態についてお答えください。(○を1つ)

- ①正規雇用
②非正規雇用(契約社員、パート、アルバイト、派遣社員など、期間を定めた雇用契約の社員)
③自営業 ④働いていない ⑤その他 ()

《問4で「働いていない」と回答した方へお聞きします》

問5 働くことについての現在のお考えをお答えください。(いくつでも○)

- ①子育てに集中したい ②必要になったら働くことを考えたい
③子どもが大きくなったら働きたい ④働く時間がとれれば働きたい
⑤子どもを預ける場所があれば働きたい ⑥希望の仕事があれば働きたい
⑦自分の希望する働き方ができれば働きたい ⑧働きたいと思わない
⑨わからない ⑩その他 ()

《問4で「働いている」と回答した方へお聞きします》

問6 現在の働き方の満足度についてお答えください。(○を1つ)

- ①大いに満足 ②まあまあ満足 ③不満 ④大いに不満 ⑤働いていない

《問4で「働いている」と回答した方へお聞きします》

問7 仕事をしている中で、不安や不満に思うことは何ですか。(いくつでも○)

- ①もっと働きたいが条件に合う子どもの預け先がない ③希望する仕事、働き方でない
②子どもが具合の悪い時に預け先がない ④家庭生活や子育てとのバランス ⑤自分の時間が持てない
⑥家族の理解・協力がなかなか得られない ⑦職場の理解・協力がなかなか得られない
⑧特にない ⑨その他 ()

《問4で「働いている」と回答した方へお聞きします》

問8 今の仕事はいつから働いていますか。(○を1つ)

- ①子どもが生まれる前から ②子どもが生まれてから

《問8で「子どもが生まれてから」と回答した方へお聞きします》

問9 子どもが何歳のときに復職しましたか。(○を1つ)

- ①0歳児 ②1～2歳児 ③3～5歳児(年少、年中、年長) ④6～7歳児(小学校1年生)

《問8で「子どもが生まれてから」と回答した方へお聞きします》

問10 復職をするときに、困ったことは何ですか。(いくつでも○)

- ①保育園等に入れない ②働き方に合う子どもの預け先がない
③子どもが具合の悪い時に預け先がない ④家庭生活や子育てとのバランスに悩んだ
⑤家族の理解を得るのに悩んだ ⑥職場の受入環境や調整に悩んだ
⑦特にない ⑧その他()

《ここから全員にお聞きします》

問11 仕事に役立てたり、生活をより充実させるために学んでみたい分野をお答えください。

(○はいくつでも)

- ①就職活動に必要な学び(履歴書の書き方や面接の受け方など)
②資格・実務に関する学び(パソコンの使い方など) ③語学に関する学び
④女性の健康やケアに関する学び ⑤家事・育児・介護分担を促進させるための学び
⑥男女共同参画に関する学び ⑦特にない
⑧その他()

問12 学ぶときにはどのような方法等が良いですか。(○はいくつでも)

- ①講師等と対面 ②オンライン配信(ライブ配信)
③オンデマンド配信(期限付きの配信) ④夜間や休日等の学びやすい開講日程
⑤その他()

問13 対面やライブ配信等の学びの場合、都合が良い時間帯はいつですか。(○はいくつでも)

- ①土曜日 ②日曜日 ③午前 ④午後 ⑤夜間 ⑥わからない ⑦その他()

問14 学びをするために、市はどのような支援に力をいれるべきだと思いますか。(○はいくつでも)

- ①学びに関する情報提供 ②学び(受講等)のための経済的支援
③お子さんの保育や一時預かり ④職場の理解促進
⑤家族の理解促進 ⑥特にない
⑦その他()

・・・ ご回答ありがとうございました ・・・